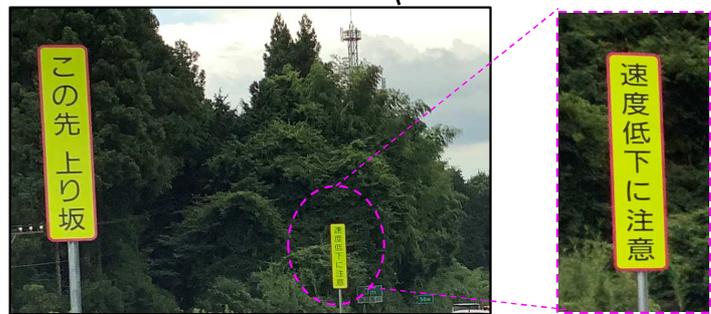
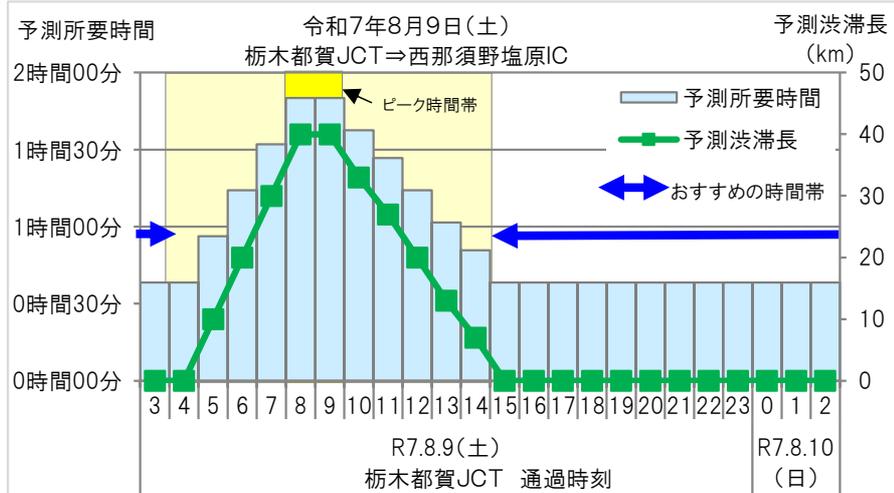


【別紙2】 特に長い渋滞の回避例

①8月9日(土) E4 東北道(下り線)矢板北PA付近を先頭とする渋滞(最大40km)

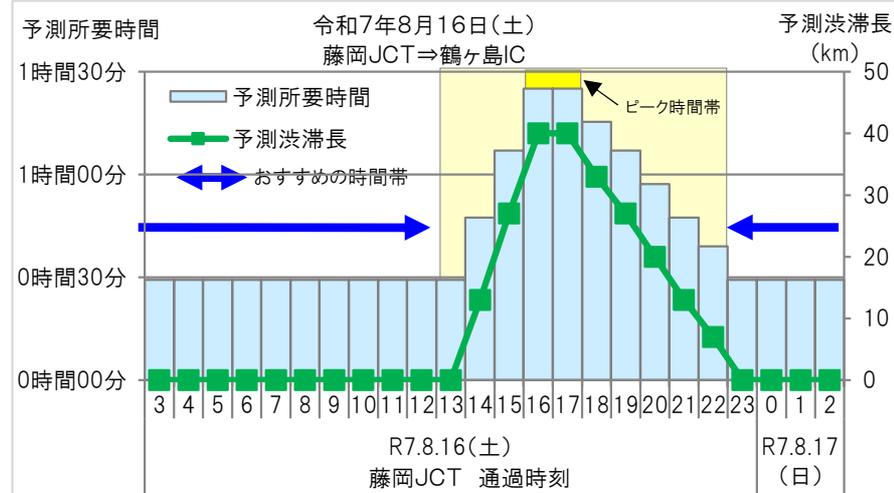
- ◆ 栃木都賀JCT ⇒ 西那須野塩原IC区間を走行する場合、渋滞のピークは8～9時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約2時間)の所要時間を予測しています。
- ◆ 栃木都賀JCTを4時よりも前または15時以降に通過する場合の所要時間は約40分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。



- ◆ 渋滞原因: サグによる速度低下
矢板北PAの3km先付近は下り坂から上り坂に変わります。こうしたサグ部では無意識のうちに速度が低下してしまいます。渋滞の原因となるため、周りの車に気をつけつつ、速度低下にご注意ください。

②8月16日(土) E17 関越道(上り線)坂戸西スマートIC付近を先頭とする渋滞(最大40km)

- ◆ 藤岡JCT ⇒ 鶴ヶ島IC区間を走行する場合、渋滞のピークは16～17時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約1時間30分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 藤岡JCTを13時よりも前または23時以降に通過する場合の所要時間は約30分程度と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。

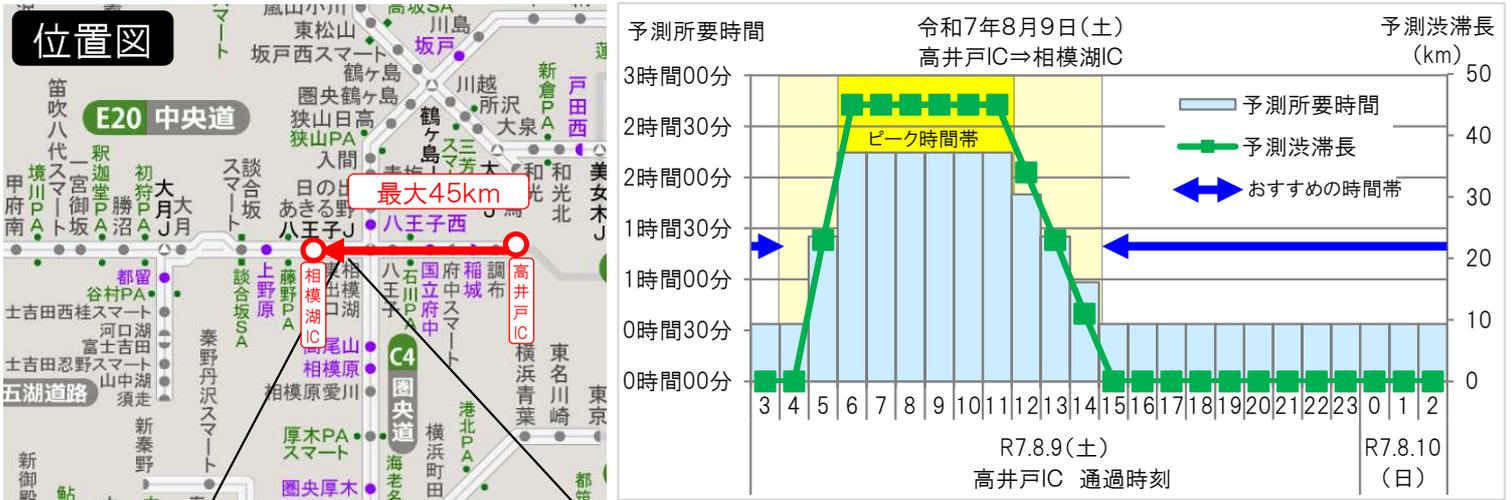


- ◆ 渋滞原因: サグ部での速度低下
坂戸西SICの出口手前では下り坂から上り坂に変わります。無意識な速度低下にご注意ください。なお、関越道では当該箇所を含め渋滞対策工事を進めております。高坂SA付近の付加車線については令和7年3月28日に供用開始しました。残りの区間についても引き続き渋滞対策工事を進めてまいります。

【別紙2】 特に長い渋滞の回避例

③8月9日(土) E20 中央道(下り線)相模湖IC付近を先頭とする渋滞[最大45km]

- ◆ 高井戸IC ⇒ 相模湖IC区間を走行する場合、渋滞のピークは6～11時で、渋滞がない場合に比べ約4倍(約2時間15分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 高井戸ICを4時よりも前または15時以降に通過する場合の所要時間は約35分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。

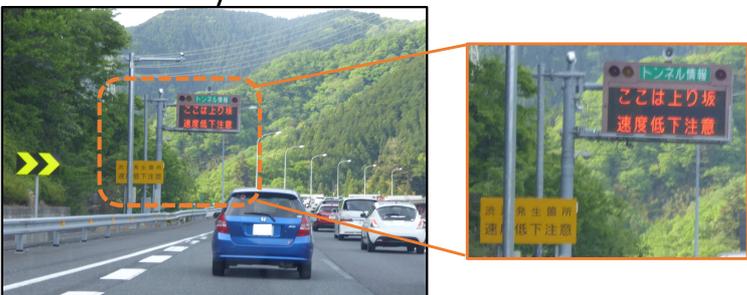


◆ 渋滞原因: サグによる速度低下

相模湖ICの2km手前付近は下り坂から上り坂に変わります。こうしたサグ部では無意識のうちに速度が低下してしまいます。渋滞の原因となるため、周りの車に気をつけ速度低下にご注意ください。

④ 8月15日(金) E20 中央道(上り線)小仏トンネル付近を先頭とする渋滞[最大30km]

- ◆ 大月IC ⇒ 八王子JCT区間を走行する場合、渋滞のピークは15～22時で、渋滞がない場合に比べ約5倍(約2時間)の所要時間を予測しています。
- ◆ 大月ICを11時よりも前または翌1時以降に通過する場合の所要時間は約25分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。



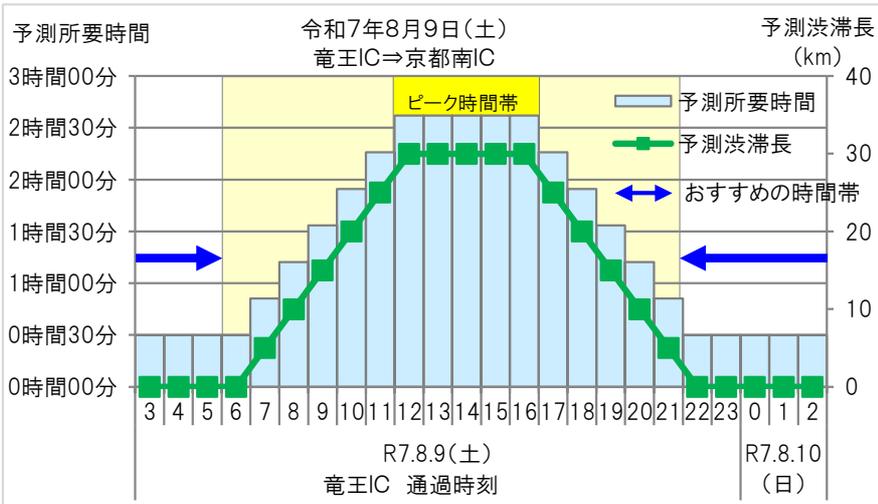
◆ 渋滞原因: 上り坂やトンネル部による速度低下

小仏トンネル付近は長い上り坂が続きトンネル部も重なることに加え、お盆期間には交通が集中することから渋滞が発生しやすいポイントです。情報板で速度低下ポイントをお知らせしておりますので、周りの車に気をつけ速度低下にご注意ください。

【別紙2】 特に長い渋滞の回避例

⑤8月9日(土) E1 名神(下り線)旧山科BS付近を先頭とする渋滞〔最大30km〕

- ◆ 竜王IC ⇒ 京都南IC区間を走行する場合、渋滞のピークは12～16時で、渋滞がない場合に比べ約5倍(約2時間30分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 竜王ICを6時よりも前または22時以降に通過する場合の所要時間は約30分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。

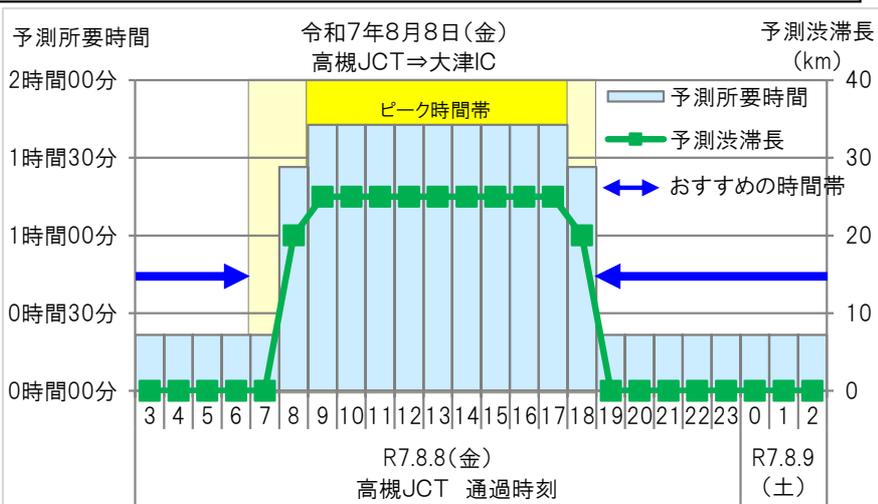


◆ 渋滞原因：サグによる速度低下

旧山科BS手前では、下り坂から上り坂に変わります。こうしたサグ部では無意識のうちに速度が低下してしまいます。大阪方面へは草津JCT、瀬田東JCTで、E1名神高速道路とE88京滋バイパスの2ルート交通情報を提供する図形情報板を設置しておりますので、ルート選択の参考としてください。

⑥8月8日(金) E1 名神(上り線)大津IC付近を先頭とする渋滞〔最大25km〕

- ◆ 高槻JCT ⇒ 大津IC区間を走行する場合、渋滞のピークは9～17時で、渋滞がない場合に比べ約5倍(約1時間40分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 高槻JCTを7時よりも前または19時以降に通過する場合の所要時間は約20分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。



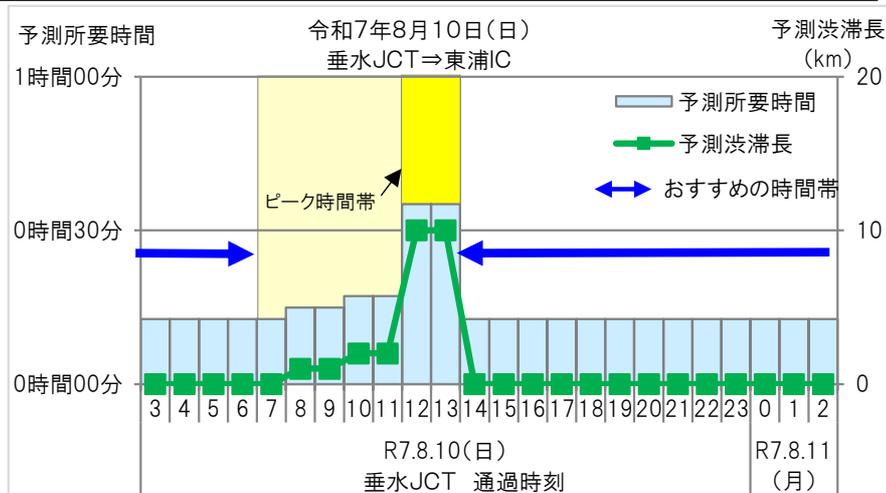
◆ 渋滞原因：大津IC・SAの分合流およびトンネル

大津IC・SAでの分合流及び手前2カ所のトンネルでの速度低下により渋滞が発生します。栗東・名古屋方面へは大山崎JCTで、E1名神高速道路とE88京滋バイパスの2ルート交通情報を提供する図形情報板を設置しておりますので、ルート選択の参考としてください。

【別紙2】 特に長い渋滞の回避例

⑦8月10日(日) E28 神戸淡路鳴門道(下り線) 淡路IC付近を先頭とする渋滞[最大10km]

- ◆ 垂水JCT ⇒ 東浦IC区間 を 走行する場合、渋滞のピークは 12時 で、渋滞がない場合に比べ約3倍 (約35分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 垂水JCTを7時よりも前または14時以降に通過する場合の所要時間は約12分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。



◆ 渋滞原因: 車線減少と上り坂での速度低下

淡路IC付近で車線が減少するとともに、上り坂のため無意識のうちに速度が低下して渋滞が発生します。渋滞の原因となるため、周りの車に気を付けて、速度低下にご注意ください。